せる識洲國政府各部の積積的 を見込んだ一億四千二百萬圓) を見込んだ一億四千二百萬圓) を見込んだ一億四千二百萬圓) を見込んだ一億四千二百萬圓) を見込んだ一億四千九百萬圓)

五月香飲涼鮮の所蔵さ稱する右法典はル大統領が協力さ相

に接する事さて日を逐ぶては日々殿職なる皇軍の將兵は日々殿職なる皇軍の將兵は日本殿職なる皇軍の將兵

各地を巡視したのであるが 主倫関張りは非常に酸格で あつたが各地の軍隊は何れ も配属されて戻る日本終校 の訓練を受けてきるだけに 軍規も酸正で昨年の江省軍 に比して見進へる許り整領 して居たので司令官も今更 して居たので司令官も今更

經濟事情、吉林事情等を移刊 おいっぱくまた幸山境。帰蘇經

1、一週間最高勞働時間四十二期 2、北方楷州十三期

大同二年度

歳出豫算の瞥見

張江省警備司令

思ひ切つた

賃銀時間の規定

の紡織業統制法成る

四合せの質を無り の訪問者は三百四十五名客園 の訪問者は三百四十五名客園 のなる努力によつて少なから のなる努力によつて少なから

△首都新京の経濟的發展電

七月上旬貿易

八二、九四八

命なる努力によって少なから の訪問者は三百四十五名書面 四个件数六十件、全所員の懸 のお問者は三百四十五名書面 のお問者は三百四十五名書面 のお問者は三百四十五名書面

吹したが、綿布、折紡絹糸は一である

英領關稅引上問題等

審議なほ未了

相變らず英外相無誠意振り

中谷時制店

發行人 十 編輯人 杜 印刷人 替

日本品目的 南京政府新海關稅率

る十五日より火、木、土の三 回チチハル北安鎖間の定明航 空路を開くこさに決定した の従來飛行場不完全のため之 が修理に着手して居た黒河の 税付場も完成したので乗る十

立法院大きで紙砂磨組糸は可引上の海崎市税率は数日前の引上の海崎市税率は数日前の電によれば、日本品を目的さ 紙砂糖綿糸立法院で可决

励し、徹底的針號を請する皆 この期間中に日高橋領事を督 この期間中に日高橋領事を督

定期航空路 十五日より

航空會社チチハル管區では東

のため真に接賀に堪へないのため真似閉道似で外的にもお常に改善されて來 ナチハル黒河間

奉天實業廳で

○勝司令部に於ては熱河及び の戦死を譲かに即大尉以下三 十五勇士の英璧を慰めるため 特東地區の作戦に参加し名県 の戦死を譲かに即大尉以下三

校の打合せ管舗を鑑すこと 電連絡台職を開催し、農業権 質業職に於ては徐鵬長、松島 質業職に於ては徐鵬長、松島

淅洲經濟事情案内所の好績

年を関した

は、 一人探算上より見たる編纂牛の 一人線別調の娘を開きま道政治 一人線別調の娘を開きま道政治 「一人線別調の娘を開きま道政治 「「一人線別調の娘を開きまず地」

動 一 重入月入合輪輪 翌 超降超計入出 輸出入額 (単位千限)

七、三五八

一八、六〇八

奉天撫順間警備道路 八月中に完成 情には完成の見込みであるが、 特に道路完成の見込みであるが、 をは完成の見込みであるが、

して本年度を亦開稅及職稅擔保外債元利償還基金十千百八十四萬八千國及び獲軍閥政權 のフミタオシ債務を支援上棟 は、今年のよごに仕組まれた、今年の成の歳計算算を総出組まれた。今年の成の歳時に終ける議開園政権 で配下側ひに断己切の方へぶつてて、たので、口早にさらいふと、熱い口に

来を起して一般住民に生業を 実へぬき共に、他力。土木本 単へぬき共に、他力。土木本 単へぬき共に、他力。土木本 単へぬき共に、他力。土木本 単へぬき共に、他力。土木本 単な起して一般住民に生業を を起して一般住民に生業を を起して一般住民に生業を を起して一般住民に生業を を起して一般住民に生業を を起して一般住民に生業を を起して一般住民に生業を を起して一般住民に生業を を起して一般住民に生業を を起して一般住民に生業を

数一は機能に立つて聞くちつ 「就子は英一の手をおつと融く語り

一年余振り 月以降乗計入超 一八力、四七〇 一八力、四七〇 口 を碎。 熱無斷上映上演

「東京十日健園通」昨年三月 「東京十日健園通」昨年三月 に置下地の儘だつたが、急いで英不してころと見えて、派手な部屋高目くところと見えて、派手な部屋高目

丁度そにには誰もみなかつたの 得つてるて下さらないこといっ の際に近附いて來ると、耳元に を寄せて難くやうにいつた。 歌へ行つて見るつも

卅五勇士慰誕祭

・ できない。
をが出来た。
とが出来た。
とが出来た。 で、英一は安心して返事をするこ 「何うです。あなたもいらつしや」

よら (歩きながら待つてるます 『え」、だから何處でもい」わ いや僕が行つちゃあ具合が取 さうですか。 それがいらでこま

自被場所申込は日被場所申込は 負事務所體出

女中さん入用年齢十五層を給す。本面のを給す。本面のを給する。

英一が曖昧な近事をすると、反 は何を思ったかにやりと笑つ となたかお待ち合せですか。そ 印刷が新聞がある。

宗品質宜傳ノタメ特賣致シマス四十点中最高優等賞ノ榮冠ヲ頂キマシタ芳醇アカシヤ正

關東州酒造組合主催第十五回清酒品評會ニ於テ出品清酒

必花及生花 加藤葬儀社

道具一切

(田十三) (高根秀治書)

した。重に角私はこれから京子の がいて来て話し懸けた。 巻き足で近 つ向き勝に歩いて來る版口の変が何か考へてゐるやうな職付で、う 「いや、何うよさつきは失敗しま に止まつた。が、それと所許に と、その時丁度向ふの方から あれ住吉町五丁目四番地が開 競馬用 荷馬車 供給

ある、さうですか。何うも御苦 料理 カフェー

東四条組織の

賓 馬 店

お買ください

安高くもなな

洋帳簿 金祖與本事門 二省堂製本所

地一條第0世五

造金 高價買入

京東||係編り

後野酒店新京支店

電話二二六八番

詳細 は電話三三二大番へ 買家有り

全滿酒造界ノ代表

清優酒等

T

正宗

特價

一升

(瓶代共)

圓

五

用命ラ偏ニ御願ヒ致シマス

部京富士町二丁目

御晚酌ニ御宴會ニ満洲第一ノ銘洒ト

シテ皆様ノ御愛飲御

金華堂へ

一個都建設局土地科 新科家庭教師四ク年有経験機 新科家庭教師四ク年有経験機 新身関機習中事攻 (を括入二四)

特 醤油ノ鑵詰 約 店 米ピ酒 西 村 電話二六

00

强精 飲料 養 E 命; 醬 紙酒:油 各 二圓三十錢 四升五合入

一国まで

即中込みは底部2三100番 中・大子 で 一回金八十銭 ・ 一回金八十銭 ・ 一回金八十銭 ・ 一回金八十銭 ・ 一回金十八十銭 日 日案 內

二、花出張教授 羽衣町三、五、三、大僧方中島大 勾當

新京地方事務所是 新京地方事務所是 荒木 章

朝西史本

晚 大邱、仁川、平鎮、饋南浦、大阪、大阪西區、神戸、下師

朝鮮銀行新京支店經營 元山、群山、水湖、湖洋、白草

銀洲関幹勘定フモ取扱仕検 (株在員) 金勘定預金貨出、登替事務ノ外砂票勘定 大津、 大連、 背島、 天津、 安東縣、 吟育質、 健家何、 華天、 孝天祈市街、 継樹、 開順、 四平街、 安東縣、 吟育質、 健家何、 義州、 秀々哈丽 安東縣、 吟育質、 健家何、 義州、 秀々哈丽 安東縣、 吟育質、 健家何、 義州、 秀々哈丽 安東縣、 吟育質、 健家何、 義州、 秀々哈丽

北鲜経由東京へ!! 大阪へ!! 一款與引東京へ国際列車 天草丸 (雄星:清津出帆 滿州村 {雄星·清津出帆 の新宗 め京林

北日本汽船 水式曾社

石炭 仁 和洋 幼行

度所有權問題を持出 譲渡交渉を打切る せ

リの不謹愼に滿洲國態度决定 帝國政府も支持

本した、韓国には非上中倫保 司令官を始め各那除典、維行 事天備領事其他日議官民多数 の出迎へあり、小憩の後乗馬 にて基僚を促へ決逐通り左側 に進列せる日編各部除及び右 間に整列せる各部校園体総計 的一千名を検閲此の間講別詞 を作り盛大なる関兵は終つた

過程日湖州総軍鞭を以て校立 され代中央治安維持委員會が 一回總會は小磯妥員長以下各 受員幹事出席の下に十一日午 後より軍司令部門で原催され るが第一回總會の決請事項に 本き窓々具体的著頭に入る管 で會額の内容は多次の注目を

の際の責任を滅洲國側のみに轉ぜんどすら食各りぬなじて、一般な変渉決裂劈頭から所有權を持ち出したことは交渉をまどめんどする誠意を缺る交渉決別即ちこの値段が兩者の間にまどまりさべすれば何等問題は殘らぬのだが蘇側がとは明かであり、交渉の目的は右經營權抛棄に對する代償價格の決定にあることは明かであり、交渉の目的は右經營權抛棄に對する代償價格の決定にあるこ 備へたものであるが、北鐵に對し蘇側の有する權利は共同經營權のみであるこ省でも絕對反對を持して居る、即ち蘇側のかいる態度は明かにや涉决裂の際にのみを問題とせんとの態度をとりついあるが、右に對し滿洲國側は勿論我外務如北鐵に對する蘇側所有權の確認を要求し來り、その後も頻りに所有權の歸屬に簡單卒直に行はんと申合せを行ひたるに反し蘇側が去る五日の會議に於て突(東京十日發國通)北鐵讓渡交渉では、常初から右交渉を滿蘇兩國間で政治的 若し會議を再開せる際に蘇聯側が飽くまでかかる不謹愼な態度を續けるに於際の責任を滿洲國側のみに轉ぜんとする策略的態度なることは明瞭だから今 滿洲國側は交渉を打切り 爾を再開せる際に蘇聯側が

鐵交渉は 一日再會か

跡 剛は依然所有權を要求

助する所有種は さしてゐるので、変添の前途 で機能したい は蘇側の所有種を絶對認めず 北鐵代表沈氏

所有権確保を要求して以来、「東京十一日酸國モ」北瀬理

ツ政府へ打成し今後の方針に 蘇爾は禰洲橋の要求をモスク 蘇端の主張は金前的に對立し

・ 関制さ再討頭したい は第定期其の他に飲き湖洲 関制を関するのでは、 は五千萬

副州ಪ倒に通告の上十二日午 い十日東京の蘇代表部に到着 が十日東京の蘇代表部に到着

全間行さるべきも、

職を活動

選舉法改正

さ云ふのだから交渉は今後雪

法制審議會幹事會 (東京十日发资通) 化概交涉 十三日離京す 但し令嬢結婚式の 一切の気め来京中の北磯理事沈間 「一切の気が東京中の北磯理事沈間を 「一切のためで右式後再び上京の 「一切のためで右式後再び上京の

(奉天十日發網通) 武藤司令官 在奉各部隊 級東軍団

湖次官以下十五名出席し番組 に東京十日養蝦通」選挙法改 一方法の打合せを貸したが結局に東京十日養蝦通」選挙法改 一方法の打合せを貸したが結局に東京十日養蝦通」選挙法改 一方法の打合せを貸したが結局

江海の防備に任ずる

満洲國海軍の

とに選し、松花江水運によって、軍艦を以つて其の水運を で、軍艦を以つて其の水運を で、軍艦を以つて其の水運を

を設する第二松花江さ、北は大泉東嶺に源を設する第二松花江さ、北は大泉東嶺に源を設する東江となりか合流して第一松花江さなりか合流して第一松花江さなりなり、河上とかは、現在最く舟道の底が、現在最く舟道の底がなったピンの下流であるが、現在最く舟道の底がなったピンの下流であるが、現在最く舟道の底んなさころはハルピンの下流であるが、現在最く舟道の底んないで大豆小夢栗高いに参鳴な地で大豆小夢栗高いにあるが、現在最く舟道の水が、現在最く舟道の水が、現在最く舟道の水が、現在最く舟道の水が、地域にある。

就中軍艦『江清』は通河の日本 今回の事變に際し江防艦隊は 日本降軍を協同して、陸軍令 と完全に其の任務を盡し、且 で完全に其の任務を盡し、且

である。 十二日再會

「東京十日産園油」北欧交渉 方の文場變らや打開困難ご見 方の文場變らや打開困難ご見 空氣濃厚

省の絶線及及び氏間常業者を大蔵。商工、農林・拓猗の観路

見合せ

ける敵の損害は死者二十、 資 物近で約二時間に亘り変戦、 常近で約二時間に亘り変戦、 が近で約二時間に亘り変戦、

多倫市内は催めて平穏である。後者多数で大行李車輛二十台

間に合はなければ再院は十三代が、若し書類の作製其他が

のであつて、會長は内田外和をもつて外務省内に投くるよ を水十一日の閉鎖に終て

會議代表

進

の方振武

十月まで渡歐

は八日朝多倫を攻撃した。こ かその先崎部隊約三、四千人 めその先崎部隊約三、四千人 のチャネタに進出せし のチャスタに進出せし

天津商議所で

満洲國視察團を組織

灤東地區

接收委員會

前上陸を敢行した時、これに利荷」は我が〇〇版順が が一致 られるる

0

洲大博覧者を機さし天津商業 三日から大連に開催される端 で大連に開催される端

花江が未曾有の大洪水にあつ た時江防艦隊は多数の人命数 助をやつてゐる ては一大幅例の馬占山が松花江渡 は他例の馬占山が松花江流 攻撃は我軍の上陸を容易且つ拖進に任じ其の勇敢適切なる 終りに日本海軍の臨時派遣 の保護に任じ、約半歳の甲 は陸軍さの協同作戦及び江

船の一部は既に黒龍江に進出 で変統して沿江の掃脈や江 である。因に講術動句 は多大である。因に講術動句 お斯智は臭

動してるるのでい日

敗將李杜香港着

いてゐるが、江江

在中であつたが六日コンデ・・在中であつたが六日コンデ・・

組商委員會を設けるこさに内職工機關さして今回外務省に必要を宿愿し過較米の務省で必要を宿愿し過較米の務省での要を宿愿し過較米の務省で 变 十六ケ國幹部會 をなさず 最終的決議

起草委員會に別れ報告を作製した、次いで幹部會は四個のした、次いで幹部會は四個のした。次に幹部會は四個の

し、之を十一日午後二時より 関かれる幹部者に提出するこ して午後一時散せした

た十六ヶ國幹部會は難期に反 年前十一時四十分より開かれ

宣化に集中す

金融各分科委員會の顕革機翻さ停を投棒し、次いで通貨の報告を採棒し、次いで通貨

何應欽四ケ師を

小ざか 討馮行動を開始す

(本天十日健康)・間所動の四 るここもなつた (本天十日健康)・間所動の四 るここもなつた

を忘れかけた新京人への一大 新京の防卒演響計費。非常時

も多倫に

を求んだ兵あり! 律さその心いづれかは知らぬ老婆に旅費

難を似めねばならぬ南嶺、寛壌于に我等の護りの 孟剛盆近づく。何はおいても

直ちに李守信軍に撃退さる

人事往來 先中當

△ 公子子少科(前州经费顺理事会)十日午後十時兩行
《设置事部時長 十日午後七時五十分來京
《公字大佐(閩東軍)十日午後七時五十分來京
《河本班事(滿破)十一日午後七郎八時來京
《孫熙間江省長 十一日午後

▲明大生十名十一日午前大時四十分來京司八時四十分來京司八時四十分水 四十分來京司八時四十分か 上ピンへ 上世ンへ 日午前八時四十分か 十一日午前八時四十分の ピンへ 大豆 新京市况 大連株式 同短期 出來現 不言的

牧型員會請は昨十日委員長于教型問題に関する機東地區接受用問題に関する機東地區接

上窓々買行に移ふ筈である 再度番組に入り最後案決定の 再度番組に入り最後案決定の 上窓々買行に移る筈である

直ちに上海に向ふ 不可事

第二回總會 海軍第二次補充 五億二千百七十八萬圓

委員會

中央治維

名に移牒した。その内容左の第二本語は第二大補充計画につき研修は第二大補充計画につき研修 一。潜水艦七千五百順、大小

輕返洋艦八千五百頃、二

大學 一、數於權五千順。一學 一、數於權五千順。一學 一、數於權五千順。一學

馮司法部總長

退院挨拶

でたがこの程全恢三週間ぶり でからの程を恢三週間ぶり 谷方面を歴訪した 齊克線泰東驛 解京十一日挨拶のため

粉京吉野町一丁目二十一番地

電話三一八七番

濟外交確

立を期

一、航落機件五百噸,十二、航空機能一萬噸二隻

十四隻

外務省に通

商委員會を設置

委員

長は外相兼任

貨物の網職營業を股止するこけ物の網職營業を股止することが関連に要更し放客手小荷物及 さしなつた

人口自然増加百萬、四十萬 で 思ふが、産めや殖やせや濃潔 の土地に……

その日ノ

安くてー

美しい

三拍子揃った電氣寫眞館で!! 音葉町二丁目(甘栗太郎院)

中一時日り午後二時迄 一十一時日り午後二時迄 一十一歳迄ノ青年當分通動ノコトニ十一歳迄ノ青年當分通動ノコトニー 一歳迄ノ青年當分通動ノコト

學生服 雨合羽 背廣語襟服 平日本協 洋服一切新荷着 レインコ 電洋流行

一<u>二</u>二十九八當 月月月月月月 限限限限限限 新株 ◆大阪株式 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11450 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 11500 | 1 大阪別米 大 石至急入用希望者は本人來談あれ 、規督看護婦のる者 速くて! **12カーテン、鏡台、家具 御寫眞なら ペント式冷藏庫 0 がリスキ店松 析京商業學校 一 介

倉

會葬御禮 野 正

5 り開丁を安心を 買へる店

新京日日新聞社

ナルンリ蜆で香港省、同地には上陸せず、直ちに蘇炳女等さ袂を別つた李杜は、その後ローマに勝

長は来る十四日午前九時間 十四日朝出發

趙立法院長

ら有利に御利用を願ひます案内業を開業致しましたか新京案内所(旅行、地方)の

賣回

新京案內所

勝坊では列車の定

(東京十日登園道)新任 田外相侍堂の上拜謁を賜 田外相侍堂の上拜謁を賜

信任狀捧呈

休暇を利用

商業生が實習

るこさになり、次の注意事項を管下各群に修選した

日より二十八日までの二週旬 賞するべく第一週十五日より 二十一日まで、第二週二十二

宮中に参内

所京陸軍飛行場に在る関東軍 飛行第○○○線でに十日午後 七時半より同九時四十五分に 日つて○○機三機を以て第○ 中職条員交替操縦で第二回目

(B

夜間訓練飛行

新京地方事務所は毎年お金

新任ア伊國大

今夜も實施の豫定

併せて客荷扱及給炭水。機関筋をが列車の運延或は早着の

なみの街、きこへて来る核助す通りすがつた艶めかしい? で帰いでゐる風情も暑すを9

反射して目 数に白光を 動の陽光

べ日のだい での最もない でも終えて あるそ ちやん

さったい毎日おさらへをする

斯くの通り、



に書いここがあるなアー本四 耐してみるこ
脳者筋管も相當

して割引大サー

ピスを致し

一週年記念の意味をもちま

りよの銀相場

類に入るだらう

计ダクト

一件でわれてしまつて足にからんもたいへんよ、額のさころ



思おさらる苦行 三味線、唄、踊りの

ナ、そいからわれ何てよむの 上、日を書いてそいから而の字が 下にあるの、アエグさよむの アエがさよむの ひさくあちゆいこさなんでし

一の大妓小妓



明も踊りもつでけられてるまでにらみました、然し三味もでにらみました、然し三味も

HILL

壽和洋料理

三割引

る真剣な顔つきでやつてゐまより口の選者な組ちやんし顔

四時三十分種列車で多数の見 の時三十分種列車で多数の見 とのを受け続任の途に続いた 大佐は出種に関し や名仰配慮を有難う。軍司 や官閣下への報告も終へた

総特務機器最松室大佐は和田 一二萬の兵匪を隠順せしめた承 たひながらも武人の体面を保 たりながらも武人の体面を保 で、四十日間部下白川曹長を に、四十日間部下白川曹長を

承德特務機關長 松室大佐歸任 鬼

一口道 にて七月五日大連へ上陸十一日午後二時日大連へ上陸十一日午後二時日大連へ上陸十一日午後二時年頃臨時列車で來京直に宿舍田乗帰校に孤き少憩の後午後五時三十分単旬令部にて武勝町を受け夜は活動写真を観響十二日午前八時假宿州發途

光彦氏、石積哲夫氏、醫師雨 鳥母兩中尉、及戲事指導員宗 次移民闡四百五十四名は指導 次移民闡四百五十四名は指導 森繁彦氏 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 關東軍倉庫

日

新

は、
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は

供養を行ふのでそれと、僧

▲十三日、十四日、十五日、十六

日

防空大演習

近く擧行されん

それから水柴町に日蓮宗の日蓮宗經王寺。同町眞官宗の高野山命剛寺。祝町の本派本願寺の日蓮宗經王寺。同町の大谷

長春寺の

一出いり を池に流す で飼針の餌には雷分喰ひつか なくなるくらひである

京

新京中心の

りる案を立案しこれが經費百世傷三百圓の一時賜金を下附

京にあるお寺は曙町の浄土完十三日から置願盆である。駅

なここまた鏡って その賑か

●夜は八時より寺に於て御國

二十二日

▲十五日午後二時より寺に於

↑一四日午前十時より醸造北

軽傷三百圓の一時賜金を下附 常局は對衆を考究中である 院除兵に來年度より養生料さ 核療養所も新設せんさしたが 除除兵に來年度より養生料さ 核療養所も新設せんさしたが して病症に應じ重症九百圓、 緊縮方針で削除されたが關係 して病症に應じ重症九百圓、 緊縮方針で削除されたが關係

御世寄り下さい。暑くなり御師りの母は是非私の家に

8

四、剣東運行整理に常り、可一三、特計の整正

して十四萬四千三百九十八新田河は最初省公署獲料さ

两氣除隊兵に

明後十三日は

虚蘭盆です●

各寺の催しや鐵北の施餓鬼で

第二次移

民團

午後一

一時着京

和尙さん轉手古舞ひ

養生料として一時賜金

陸軍豫算省議で決定

が配布され、文面はたご い底で協議兵降本部に一頭の

の美蔵の主の兵士を探してる 二、学計の藝正 下さい 意具線では右手紙の 二、学常より多数乗車する場 常に便ならしむ 常に便ならしむ 常に便ならしむ 「一、学常より多数乗車する場」 「一、学常より多数乗車する場」 「一、学常より多数乗車する場」 「一、学常より多数乗車する場」 「一、学常より多数乗車する場」 「一、学常はの事績」 「一、学常はの事績」 「一、学常はの事績」 「一、学常はの事績」 「一、学常はの事績」 「一、学問によると思います。」

(本天十日後記録)新開河建 民は十日午後一時大要左の如 氏は十日午後一時大要左の如

柳明に響つて右の加き不正個人さしても外人さしても

野積場の水 荷物十五山を焼く

もので損害約十二萬圓である皆めつくし領鐵機和車で水を管めつくし領鐵機和車で水を選び消火に努めた結果年前二選び消火に努めた結果年前二

地方事務所對新京驛決勝戦は頼京スポンデ野球大會最後の 今一 歩を進めて話がしたい 地事優勝 ろに將來の大學の自 スポンヂ野球

始、結局四對一で明べ優等閉門時十五分から明大先攻で開門大野球央部戦は十日午後 明大優勝 對滿俱决際戰

新京梅ケ枝町四丁目二番地 專門

(個事館前東三條楷角) 電話二七〇三番

並改築披露

夏の味覺は横綱の溶けるよ

うな料理よりい

Ľ

三十錢

で、これで古巣に飼って 私を持つてるる結順組成の 様仕末をする。勿論参写記 に対する私の唯一つの手向 に向ひ同地かる飛行機で承慮的ほ大佐は孝天に二泊、錦州 して語った 拠肚な面持に快意の程を示

出生二百萬

死亡者は百萬

自然增加一、〇〇七、八六八人

光列へルトライ

当長者を表えた

歸國旅費を惠んだ

五。列車選延の場合は危険の五。列車選延の場合は危険の表面にも分以上の待合せ、

組が十四萬二千四百三十三

満日の記事で新開河疑獄事件

二属側を分配したさあるが中十九日楠田某の課長等で中十九日楠田某の課長等で中十九日楠田某の課長等で

損傷

局は昭和七年十月乃至十二月(東京十日酸耐油)内閣統計

協和會で

青年團組織

楠田建設課

長聲明す

る人にア

兵隊さんは?

心状から陰徳美談の主を

憲兵隊でも捜す

長春丸の日 但し航海には差支なき程度 英人デーエメー クロフォード 沈没した闘南丸楽組員は船会 上を破壊 圖南丸船客員 以下八名であ 十八人母加してるる。而して いいばするさ五萬五千九白九 に比較するさ五萬五千九白九 高二千七百四十三人を数へ平 | 出来合有の多数で二百十八 | 日本日の一年間の出生累

「京城十日登滅通」 岡南丸の ・ 「日本十三名教助され、死体九 ・ 「田南丸の 發見さる 十七萬三千三百七十六人で前

死体九個

校々庭で檢閲 二百五十九人の減少である一百五十九人の減少である すれば六萬五千五百九十七人

年の人口自然増加は百萬七千 除けば未合有の低率だ、而し 京大院観野次に自信ある面持大橋長は十日朝東京驛着上京 大橋長は十日朝東京驛着上京 だの如く語った

たい、自分さしては腹端を 影響を及縁す惧れがあるか 影響を及縁す惧れがあるか 位職問題は含まれておらず 京大問題解決には龍川教授 には全然偏れない積りだが 持つてゐる。小西前總長さ も未解決の儘致任 権を狙つた カップを獲得して本年度のよび騎京体育期盟答贈の便能

全公主領軍と 全新京軟式 庭球對戰

主備軍を迎へ對戦する主備軍を迎へ對戦する

じるのつく千公氏 さばかり斑段の身がはりき (日本語) 計画し第一回計画さして七月間にせんため青年間の組織を終来を荷負ふ青年の園結を定 「奉天十日登越雄」編州級の 2年的世界自己で大々的に 2年自卍宇宙は地通的関係 2年自己宇宙は地通的関係 を計畫

そなたは百年

一十一日。日本青年即健の

問題解决には

腹案があるよ

松井新京大總長語る

勝し、スポンデ線骨優勝疾者が十七對十一で地方事務所属

お優

甲斐あつて父母に顔を見せられて、一年得てごもまだ見へれ、一年得てごもまだ見へれ、一年得てごもまだ見へれて、一年得てごもまだ見へ

同後五、三〇 ニュース 東京後六、〇〇 ニュース 東京後六、〇〇 ニュース 東京後六、〇〇 ニュース (※) 新原俊六、二〇 語事務座 (後)、四〇 語事務座 協和會中央事務局社會處理 新京後四。三〇 鎌濱 椰王旗

神天前一二、〇五 神戦ニ参加シテ 同間後四。〇〇 神戦ニ参加シテ

牌问题內

の好きなくらひでありますか 若手組のメンパー中の色つば げてゐるさころは何か >スのこさでも参へてるんだ い方でせる

大交職日を行ふことさなった。 研を乞ひ奉天で日議青年の一 世界白卍字會 新京乘出し 収六時

明大 山路—追加

曙のセンマツ

盤房 • 水道 • 衛生工事 • 佯厌加工

電話二二八三番•工場二七六〇番

性內

痔疾科

用くださいませ

野遊の世出物は

リミした豊富

鰻浦

燒

ボ

モヒ

小兒科

請負

人院随意

日本橋通郵便局前 门話三七五六香

隨時往診應需

関四郎は心持ち頭を振げて、てぶぶでもあがつておいでなされたとして縁を 界 んでゐる。「まあ裾さん、標本戦も今打ちんとして縁を 界 んでゐる。「まあ裾さん、標本戦も今打ち

日開店起業替請遺作。

んとす萬事見合すが得取馬の人、苦心も無駄に終

早苗どの、そなたに帰みたい

では行っています。

東等は差控のるがよろし

小に観はらず

単語は明るい鍵しさらな (2) 単面は明るい鍵しさらな (2) は

早苗は海かり

一 精しい 土の送物が 目にしみ 一 をの頃、本所機能明の佐藤ケ

底壁の良い口間で表から配を

末

異

聞

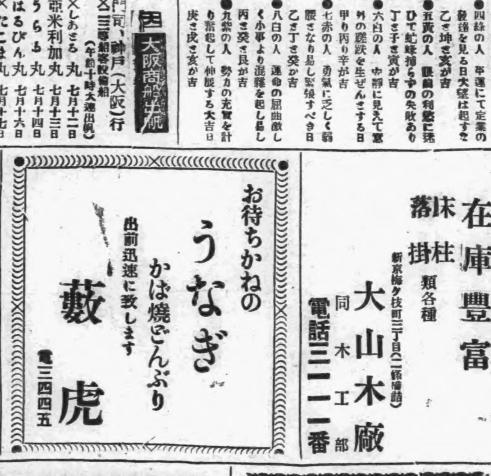
慾

2000年では、きつばり買ひのたちしく早前は、きつばり買ひた 要四点が何か融ったらしい。『やつばり今日の財経は、時日・ でも姿にその太明な役目が形 お内様の話に、観と不安な気をすりませうか?』 があれて、いそ と 製へ 選入 まりませうか?』 があれて、いそ と 製へ選入 でも変にその太明な役目が形 お内様の話に、観と不安な気 があれて、いそ と 製へ選入 でも変にできまい。 『どうで一度は無い生命、天鶴 できませるまい』 『どうで一度は無い生命、天鶴 でも姿にその大切な役目が形 単前の壁いたやうな壁。 製四点が何か酷つたらしい。 早や奥四郎の騒は、髪つてる この早前、生命に代へても然「何でもないわいっさも用意をて男らしく聞もしい。 のを、 最つてる の たっ ―― 佐瀬ヶ崎 で を 主 後の 砂 に 連 を 主 後の 砂 に 連 が 一 変 を と 上 後の 砂 に 連 が 一 変 に 連 が と に 2 で と の か に 埋 め 、 そ の 脚 に 埋 め 、 そ の 脚 に 埋 め 、 そ の 脚 を と に か け と よ い は か け と よ い け と な い と な い と な い け と な い と な い け と な い と な い け と な い け と な い と な い と な い と な い と な い と な い と な い と な い と な い は い と な 展を建してお

新京州張所電話匹O人力番 東天州張所電話匹O人力番

門司、神戸(大阪)行 (午前十時大連出机)

七月十三日 七月廿一日 七月十七日 七月二十日



儲早

7

早苗を呼んだ。呼ばれる健に、い 早苗は鰮の映画を減らしながら 東四郎の戦へ、にじり寄つた。の と、跳赤にほでつた早苗の耳 と、跳赤にほでつた早苗の耳

野であることを取した、お内質のな世帯が渡れたののな世帯が渡れた男。 何さらもして居られん――」 り込んで出て行つた。 はいいになんだ財職が渡れた男。

1

医大阪商船上机

大連出机)

番部廠

小

査

ケ來

機張膨物穀

商へナ

九日丁四町曙京新 (春〇五七三款電)

目丁六町士富京新基工



假診療所 至自診療時間 8 學 識 三笠町四丁目廿六 (日曜祭日 吉



勝粘膜より吸收され膀胱内に入る沈縄力で他用を博しつくわりる沈縄力で他用を博しつくわりる沈縄力の他用を博しつくわりる。 のは、一ルは現代治淋薬中め

本劑の特徴は

す因て「うみ」去り痛み速く消散す



口腔外科 學療時間

美酒佳 話三四九〇番 意は三九三大番 期時好の動運外野

内地海外到る處の築店にあ

* 座敷を御利 吟味內容 開ノ 入襟ン 白干 一其魚テ野式他釣ス球 20 94 **基語三四四六**





。尿道治溢の恐るべき弊害の實例二三、たやりたがる。さうしてサンさ後悔す例に譬まされた人は必ず一度は尿道治

洗滌の危險



州三日中

會商

再開劈頭リ聯叉も聲明せ

外務當局は樂觀視

農安分館區域總領事館及び

日二十月七年八和

高工。外務の関係常島の診解 を求め正式競技の段取さなつ た。

本シムラ派遣氏間代表 と) 杉山新一(昭和橋花町 と) 杉山新一(昭和橋花町 村和養(大日本紡収箱役)回 三毛轉太(鐘筋収締役)三 会商は二日午後五時返費ネテー会商は二日午後五時返費ネテース方代表の到合せを含つかけに、三日より本世商に入り、私選軍の改協問題に就いて支料側に表は結訓を仰ぐこさらなり、四日は休食、支那側回前の到着せる五日の単二次会局に於て国議なる解決を見た

代表。現紡績聯合會事務員)一郎(前日申続榜協會申度外上清(鐘紡尚事課長)川口 野魔太郎(鏡紡淀川工切取 国同議大体の解决を強け、同国職大体の解决を強け、同日も引続らせ雨を行動とは動いでは数略軍時のでは数略軍時のでは数略軍時のでは数略軍時のでは数略軍時のでは数略である。 二時之亦遼東ホテルに於て帰一方鐵道問題交渉は三日午後 事。支那個徐禮前以力代表中別的開闢拳山鐵商局を古山縣

一、新京駐在帝國總領事館管委会館主任受持局域を左のの政正する督告示された 外務省令第六號で七月一日か 改正さる 義勇軍側代表参集。 岡村副島 曾請室に岡村副長始め支耶副

う、然し外務當局は八月も過ぎ九月に入れば會構は進捗成立するものと樂観したる外務省當局は空理空論に耽るなと適當な時機に警告し局面打開を計るだら聲明を發するものご見られ今度も 叉 理論 に終始すると観られるので、仲介者へ到着したので、兩三日中に再開されるが、會議の劈頭又もソヴエート代表は(東京十一日發國通) 第五次北磯買收會商はソヴエート政府の訓令が蘇代表部

| 特局域は | 古林省中長春、九台、徳恵 | 古林省中長春、九台、徳恵 | 古林省中長春、九台、徳恵 | 古林省中長春、九台、徳恵 | 「同農安分龍主任受持原域 | は新京駐在帝國總衡事館管 | は新京駐在帝國總衡事館管 | は新京駐在帝國總衡事館管

至同二年六月二 平六月二

ある

省各分省は次の如くである 回行政監翻の制定された與

だらうさ観られて皆る

後の展別に就て種々雑多の観が行はれて居るが、其中最高の展別に就て相々雑多の観けして中語を以て申請を秋迄休舎するさ言ふぶで此時は既に数々るさ言ふぶで此時は既に数々ので言いるで言いるの間に数迎されて 延したこさに順連し、曾副午衛幹部曾の最終決定が更に強 政府契約規則

月十二日 中銀週報

糖 數 量 保 準 行 十九日

11四、次次東、高四、四3 七四、四二・四次〇 C人 一四、四二・四次〇 C人

ののの河 其支流庫爾奇利に入り。其 日を起點さして嫩江を遡

及興安省行政區劃 及興安省行政區劃 北介省 伊勒呼里山鮒を西走しか吉瀬より山頂に出て小典安樹 山に至って大製安留を南下

服部〇團に 北上し、絆紋河に至つて之をかの地端より長春通に沿ひれの地端より長春通に沿ひ の時间口に至る線を以て関 與安荫分

では、 では、 では、 では、 では、 が開き連絡をきり、この際職 では、 では、 が開き連絡をきり、この際職 では、 が開き連絡をきり、この際職 では、 が開き連絡をきり、この際職 では、 が明め、 がのに、 に がのに、 がのに、 がのに、 がのに、 がのに、 外へ落ひ出したここかあるが、関をも続かずして、用人を車 6代のを青のをいしまるさ韻の引て できり替備を完全ならしめている。 COせる奉天省級中、集城 COせる奉天省級中、集城 で司令部内に設置し管下部隊 政権を説き氏心の安定を明 関内外に向つて智洲域の王 が表現機し〇〇を中心さし 代心であが、服部O順に於

第三章 指名競争契約 (三) ク 係)

23

の状況を詳細調査の上ペトロの状況を詳細調査の上ペトロの状況を詳細調査の上ペトロの状況を詳細調査の上ペトロの状況を対象が変別を対象がある。

日中には同港に到着し同地駐一見解に依ろき、

日本精神をして

世界を指導せしめよ

国

其の機拿捕されペトロハパロ かの西海岸に向上途中七日早 かの西海岸に向上途中七日早

カムチャフ

議は幾分好轉

欧州金本位プロック各回代表

(大阪十一日發感通) 紡績哪

る諸契約の根本原則を爲す重政府契約規則は政府の復席す

い 則(十一ケ体)

代表內定 出席民間

與安省行政區劃之件 政府契約規則

治安維持會を設置

警備、政治兩工

作の完璧を期し

B

八幡凡を曳航して陸岸より四つた、即ち琴中丸は漁船第五一次章補事件の突破を見るに至

各委員冷靜に還

十日の

兩會商

院育額に於て可決された次の 議案は去る三日第三十次國務 十一日午前十時より開かれた

京

新

邦船不法拿捕事件

我監視船急行

に對し酸量に邦州の引渡方を 衛を以すこささなつた で對し酸量に邦州の引渡方を 衛を以すこささなつた

外務省からも厳重に抗議

商品見本市や 懇談會の催し

日間虚大に開催される瞬間見れる東天でそれん(名三) 日会県校で開催するこさにな 主催の見本市は八月四、五州 出に資すべく、さきに京都市 さの懸鉄者を催して今後の差 既は見本市を囲き成は新業者 は来る二十四日午後四時大和 は来る二十四日午後四時大和 村を開くこさに決定その他引 付を開くこさに決定その他引 見本市、根談會なご開かれ此

内雷業者さ恩該會を明今引緝の監禁者と恩該會を明今引緝の上八月一日ハルピンへ、東京上八月一日ハルピンへ、東京上八月一日ハルピンへ、東京 社当に、ほった ・ はなる歌州航空路開拓飛行の に依る歌州航空路開拓飛行の に依る歌州航空路開拓飛行の の壯圖に大佐夫妻

731月見本市(日場未定)

天氣と氣溫

東の泉勢りのち晴れ

杯をあけて會額の成功を 戦道は日本軍 間の使命強行を踊ら

常に端足してゐる事實である的無につき支配則に表が非の一つである更に 日本は李琮春、石友三等ヶ所 救調軍を不駐兵區域にその

つてるた、然るに今日の骨筋を指定され、然るに今日の骨筋

カますが、これは現實に直 III 門一部分未解決の儘難されて 連絡運輸に関する細目協定の

き頭足気に語つてぐる

腸です、北寧、拳山州戦道の 例ました、これも顕東軍闘村 のはの示された好意の

る解決點に適した所以をこと

忠實なる版けがあるのみであったは支那側の義務に動する

支部一代表は七日韓國に先命

ンス

体例のて短時間を以て風鱗な今回の大連合路も統治を筋同 ※明にして懸切なる

廃秀なる修整技師一名入用希望者は本人 急 募

東京府平民

光電 社 寫寫

七場

土地家屋電話 極メ各位ノ此便法ニ供シ度電話設置シ益々御利用ラ乞フ先ニ『新京唯一の御相談所』開設日尚浅キニ不拘毎日繁忙ラ 入船丁四丁目一番地

空室周旋紹介 費買並ニ家畠



間に三百億ドル減じてゐる。 つて、米畝の所得は右三ヶ年 に互り世界不況の大打撃を蒙

マーク棒引問題さであるう 業者最低三千萬人の教育策さ 業者最低三千萬人の教育策さ

中 拓務大臣永井柳太郎

中心でする農産業中心の新経 ・中心でする農産業中心の新経 ・中心でする農産業中心の新経 ・自御特有の統制ある新経情組 ・自御特有の統制ある新経情組 ・自御特有の統制ある新経情組 ・自御特有の統制ある新経情組 ・自御特有の統制ある新経情組 ・自御特有の統制ある新経情組 ・自御特有の統制のを選び、 ・強してある。 ・放 ・ 日本が残されたる亜細原の ・ 放 ・ 日本の有 ・ は ・ 日本の有 ・ は ・ 日本の有

二十八百七

おちから、獨り日本のみ堂々 有利化、低いては配際的生存 にいては配際的生存 有利化、近いては認際的生存 と数ふここが出来ないさ謂ふ こさは、要はプロック証禮の自細 特有化、漏税障壁の自細 阻さ謂つてよい

後三年間に銅逸の都合が好ければ三十億金マークを支錦ひれば三十億金マークを支錦ひを強むを発金を額は棒引するを賃貸金の一部さしてではなく飲刑復吏をされてある、然し年ら此のではなく飲刑復吏とされてある、然し年ら此のでははしし費が添 株別してるたならば、外の世界経緯食器 株別してるたならば、斯る所 株別してるは、新る所 はない、従つて米調が吸債間 はを鳴じ得中、賠償金棒引に なかった きは本會調に於ては枝葉の間見てよからう、騒視問題の如 を高すもので含はんも、目下 もこさを以て、身を殺して仁 は不必要であり、寧ら遺學者の所新る仁は國際競爭処理に

を受納労働業建設者の一人である。即ち印度人の乗る列車の一貫には印度 をかーヤ、ハーデー氏は印度 放行見別記中、次の様なにしてる の異なある一節を公にしてる の異な列車の一貫に人 で自人の乗る列車の一貫に人 を高に乗つてるた。列車が停車 もに乗つてるた。列車が停車 もに乗つてるた。列車が停車 もに乗つてるた。列車が停車 もに乗つてるた。列車が停車 したい程である

所に潜在する機になりはしな ・ 大き通商交易するここを欲し ・ 大きの感情の失鋭化を誘動し ・ 大きの感情の失鋭化を誘動し ・ 大きの感情の失動になりはしな ・ 大きの感情の失動になりはしな ・ 大きの感情の失動になりない。 ・ 大きの感情のない。 ・ 大きの感情の表しいできぬ変問を ・ 大きの感情のない。 ・ 大きのない。 ・

世界である人種的偏死。されるべしである人種的偏死。されるの人種的偏死。されるべしである人種的偏死。されるべしである人種的偏死。されるべしである人種的偏死。されるべしである。

物職く佛蘭西を凌駕して世紀瓦附高の著しき増加は終めの一くだか、特に我國の数の如くだか、特に我國の数の如くだか、特に我國の

九月より八正六月迄各調 (単位手後) 大力し 大型二

各國の濠洲羊 日本が ·毛買附 世界

西田本

野京區公示第一〇製 武職盆首ラ像子庙(駅鬼仏育 ラ左配ノ 連施行ス 昭和八年七月十一日 南家連盟領株式會社 一、出所共同墓地(南天ノ際 ハ太子家)

停戦協定成立後の 日支狀

」さの支配制代表の意見 に就いては「本調に報告 **並し未だもの正式發表を**

のは脊癬球に改編する。 しその既任は之をさがめ 質力を有するを以て、優楽松春単は人員も多く相 で残かは合法的方法 復命を持つ、 法に依人整当権に多那आに與 値を別さしてはその合法の方 はの合法の方 期證され双方代表の絹足なる略材を長等の斡旋態度に突如 オブザーバーさして出席せるに於て日本の公明なる態度は

時間間付加

へられたのつある。 族、開魯縣、林西縣の大鉄二

質和族。回後族。同中施の八族 英力選族。 巴彦峡、科爾沁左 札 爾族。 布特哈族、阿桑族 輸鉄、同機族、札賽特畝の四関分省は科爾沁右翼の族、同 北分省は大奘安樹の英吉里山北分省は大奘安樹の英吉里山を起點さして大興安樹を北建て西方研授及興安東省さの境界に沿ひ一境に至るし漢河縣界に沿ひ一境に至るの境外を以て淘まれたる區域であつて、紫倫峡、新巴爾沈存 間右親族、副右親族、副右親族、副右親族、副右親族、副右親族、

卸問屋フ福

左翼族。 同台翼族、克什克滕 右翼政、阿魯利爾沁以、巴林

各府縣續々申込み

滿洲

國政府指定請負人

目科業營 量督圖頁第 初京室町二丁目九番地

司

店主 成

需要家に対する神便宜を計る留め砂一坪拾多圓六十銭にて販電仕録 電話四七九〇番 七郎

「話四八二八番開通

港會信行

神楽平・駅舎「昭 本演 オールキランド版 神楽平・駅舎「昭 本演 オールキランド版 伊楽平子・駅舎「昭 本演 オールキランド版 伊楽平子・駅舎「昭 本演 オールキランド版 松竹映畵納凉大會

連會議

當局必死の活動で

七日星ケ浦海岸で發見さる

現金受拂等

一時より一年主養護郵級兒童一時より一年主養護郵級兒童一時より一年主養護郵級兒童一時より一年主養護郵級兒童一時より一年主養護郵級兒童一時より一年主養護郵級兒童

昨十日午前八時前戸港川豊太院に禹敗の整備を終つたので

養護學級父兄會

け今ほつさした歌だ、然し見されたさ言ふり、成場を要

月川崎造船所に於て進水式率 江防、海陽、海祭、海華の四隻は神 に吹いた

滿洲國海邊警 神戸より管口

	硫般リハゴに	はまってこ	9	こ向け起女院毎の途	口に向け廻航	備飯	int	7
Port and	召集し日诵提携の	到り其處で村長、	から北方十二支里	元時范家屯を出験。	機関統一挺を附して	偵察分除の他目して	分除、第二分應及。	千葉福前祖を小殿

1 十二日ハエビン申4月 日される江防健隊研艇県民富 民替民の進水式列間の貨軍政 民が機長張景恵、問顧問伊藤大 佐並びに日本側代表さして駐 佐並びに日本側代表さして駐 大

艤裝を終つた

初の夜の野球は十五日午後六日の東京十一日前朝通)我園最に東京十一日前朝通)我園最に 高紫紫色方の治案屯簪泉署では過じ奔命の范案屯簪泉署では過じ奔命の范案屯簪泉署では過

パルビン東北船房で車	官出發						こ句け越女院員の念	口に向け廻航
二十四支里の鮮 島部	見送りを受けて更に	見の交換を行ひ。村	持の方策を訓示し腹	召集し日誦提携の要	到り其處で村長、籍	から北方十二支里の	五時范家屯を出産。	根職就一接を附して

主に融和し安心して	鮮人有志に関し端	山し水田耕作の耿兄	里の鮮島部落十二馬	交けて更に東北方的	を行ひ。村民多畝の	と明示し腹臓なき意	神提携の要旨治安維	と村長、椿嶽岩長を	工一支里の五家子に	The second secon
たる事なきも崩力に	僧で何等外面的に行	体若しくは其一部さ	らる。瀬洲に続ける	は既に二十八代に及	るもの数名有るなら	名なるも成は此他に	にして已に願はれた	十一代に當る大家都	は遊摩大師より代を	一日 日本日 日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日

能に化す、鉄に在編家裡は使 で配を利し民を安んじ、暴者 之を要用すれば時に一種の兇

晋門開放。臨時废鉴、无

在理較の限目たる八戒さは在理較の限目たる八戒さは者。低、像、鶏。為、犬、宝さなし、即ち酸正なる禁酒、さなし、即ち酸正なる禁酒、香の中には一生涯の在程さ一大戒を付ける。

俗を助量し、佛の功識を行ふれし、稀には學校等を経営を

の信者を有し又慈善事業参れば全職到る際に非常に多

一、高障碍 早「清水、村上、西田、野秋」編「米津(海)竹內(大) 崇出(海)竹內(大) 二言(大)崇出(海)竹內(大)」編「伊藤(季)久恒(大)西田、野秋」編「伊藤(季)人位(大)西田(季)」(一、四百米 早「中島、堤、窪(海)、河石米 早「中島、堤、窪(海)、四百米 早「中島、堤、窪(海)、河石米 (海) (新) (新) (新) (新) (新) (新)

も関其他の各階級人士を網羅

にして南海大師即ち観世音在程数へ純然たる修教の一

い話子を安区

して買へる店

清水。(爾)出島(大)

(新) 一、走幅跳(早)湊川、柴田 西田、中島、(春)桑上(旅 馬田、中島、(春)桑上(旅

八月未日迄窓口の現金受揀。小包引受辱は從前頭りの取扱区例年の加く來る廿一日より、正午店に短縮する。然し切手、駅京郵便局では連日の贈書の「事務取扱を毎日午前八時より

一日から正午迄

金引替、小包

家 太

清淨道德。 女成佛法。 仁哈 清淨道德。 女成佛法。 仁哈 緊要なりさ思惟ス 本來自性、網明與體、大 送二十四代乙字派

来逐年非常なる勢を以て棒橋 教義の傳道に最も力あり、爾 を額せられ更に清初尹老仙帥

未来の冥福を祈願す他力本願 鑑光利益を祈り、八戒を守り 観声より法器を贈き、祖師の

同志曾合して各自修養をな

し、今日の陰盛を見るに至れ

が容易に試験が出来す (下) その ・園店鑑さ自修園体なり 清理の稱かる所以にして。最 では、即ち在 では、即ち在

上中香を初出するを共に、上次ぐ折柄、腐本和夫は断然轉次に反對。東京地方裁判所に次に折析。腐本和夫は断然轉

脳本見榮を切る を刑務所に訪ふたさころ、稲 本は傾向派で同座は瓜平さ述 たい且傾向派の貫め条判を選 たい且傾向派の貫め条判を選

に在理公別を設置し、月に敷百属人なるかを知らず、各所 するものなり、前別に於ける 在程信者は頗る多数にして幾 高本 (大) 大越(新)川野高本 (大) 大越(新)上食(旅)平川(初)。 一、商港、佐鄉」端「西村(大)米西田、银」端「四村(大)米西田、银」端「中村(大)米西田、银」端「中村(大)米西田、银」端「中局。高野。

10		1	- L	74
L.	と銘打つてお目見得致しま	り十七日まで一週間、「日満	致して居ります。就では御神	開店以來皆様方のお引立に

日満親善サー ビスとは?

問親善サービス」 す、何卒御最負 **旭のため十日よ** より、日々繁昌

新らしい料 おいしいカクテル おちついたホール 御期待下さい

新京富士叮三丁目 話三四五六

困難さ見られてゐる

た総紋は値がに丘。大衛行

質の時よりも倍以上に神評を コレラ豫防注射

灰績頗る良好

元気よく語る「私の分狂配 しいものがある、高後署長近同署の活動振りは真に級

が後から出んさするまポー

に支那料理店を出

ので自分

兵匪王道溝を

こさか内地人は一人で一足先

地外四十二人、付計九十四名患者數領處地五十二人、附四作年訴京に發生したコンラ の多きに達し、内死亡者大十地外四十二人、仲計九十四名 をくりかへさないため防 をおなコレラの最生期を市氏を恐怖せしめたが く早く注射するやう にて帰署した、途中五家子東午後四時三十分一同元気旺盛 ちに第三分除に 居ましたさ云はんばかりに直 養敵を受けたが一員は待つて揚の際に小憩中突如前方から 北方約十二支里孟家屯部落の

盗難事件に就ては、記事掲載禁止中の處本日解禁を見た東ホテルに於て行はれた鐵道專門會議に關する重要書類(奉天十一日發國通) 本月二日より五日迄の間に大連遼

切られたのは僅か

白圓札を一

年館九時から午後三時迄の間年館九時から午後三時迄の間中館九時から午後三時迄の間午地へ二百八十人。朝鮮人五十二人。朝鮮人五十二人。朝鮮人五十二人。朝鮮人五十二人。朝此人百六十三人。朝鮮人九二十二人。朝此人百六十三人。朝鮮人九二十二人。朝鮮人九十二人。朝鮮人一十二人。朝鮮人十二人。朝鮮人十二人。朝鮮人 一・北馬一・多藤衛せし

るる本年は非常に成績がよく全市低に保防注射を表施して

さして既報の如く十日か

の盗難屆 四萬圓詐欺犯

捕はる

東外出し同夜十一時頃34名、 東外出し同夜十一時頃34名、 東外出し同夜十一時頃34名、

百聞紙幣二枚が扱取られて居味の書類は一葉も粉失せず具

の手口より見て専類を目的さたに過ぎなかつた。此の犯行

するものでなく、

たる遼東本

大阪事盗監督類の察護に努め 大阪事盗監督類の察護に努め を表示したが、七日に至り呈ク浦 を見取調べたを成六日を吉田モ が盗まれたカバンご判明、中

時から照明投艦完備した戸塚場で単行され、十一時大で早大第二軍は新人軍を破つたがグラウンドの明るさは野球がグラウンドの明るさは野球がので不動れな選手は可成勝

をの留中に終まれたものでれがため一時大騒ぎさなりに大連署及憲兵隊に頭知したこれがため一時大騒ぎさなり間キテル使用人等を特添へを喰つて全部取倒べられたが、

仕業一で会程同ホ

國際的綜合大運動場

近く實現の運び

器を得た模様である

ルビン

情も特殊せるものもしく日下

人逮捕に努めて居る

鍵はかけてあった

(ハルビン十一日麓嶋通) 确洲諸体育協會北議支部では週州諸体育協會北議支部では週十五次の保健、思想養導の見地から呼吸に、水泳の綜合大グランドを大ハルビン市の中央に建めた、水泳の綜合大グランドを大ハルビン市の中央に建

月十五日札幌に行くき稱し行

八一十四日から

の明待がかけられてゐる

救つた男は

意外横領犯

轉向派との

井上保安主任の同情も水の泡

はれ十二回の

一月給一 の日から

雪地撃山線總站に関へば左の 事件に関し雷の古山勝夫氏を 事件に関し雷の古山勝夫氏を 事件に関し雷の古山勝夫氏を

き意見の交換を行ひ三時半頃中休暇さ共に真に實施する熊

散會した

范家屯署で

第二回掃匪宣傳工作

教、井上保安主任が収調べ の廃で一青年を新京署で引

少憩中突如匪賊の射撃をう

直ちに應戰擊退

さ今度は戦道北方面を工作す大の効果を牧めたが、引續

一出動

件は六日夜六時から十一

我國最初の

夜間野球

前住所小楼市港町四十九番地前住所小楼市港町四十九番地南市市野町一丁月十七扇方头 原京吉野町一丁月十七扇方头 **飲事件が暴踏され新京署の砂の登離屆けから四萬圓の** 方を購し沓さして不明中十日 記替察署に屆出たこさか6足 がつき富田刑事は直に警務局 がつき富田刑事は直に警務局 丁目の犯人の確案を襲ひ の所轄和京署に通知し同 富田刑事

路金がなくなるのを心配し同 昭治所を出種し南蒲戦道段路 に沿ふて各所属地に立ち寄り に沿ふて各所属地に立ち寄り いやし奉天にたきりついたが の大殊勳 人二名が來り、事情を話すこ空腹をうつたへてゐるこ門地 御馳走したがその祭ごうした同情し支那料理店に連れ行き 西条頃に野宿しベンチの上で

板京商業學校へ歩武堂々行進 前に敷列、鼠族に敬禮後宿舍 「 官代理小磯郡謀長の儉閥訓辞 け小憩後軍和令部にて軍司令 観覧

同座は眞平だ

いて福州関を加へ全端日本軍 地でハルビンド向ひ十四日午 東でハルビンド向ひ十四日午 上窓々西及関グラウンドに於 大窓へ西及関グラウンドに於 向は本日決定

大差で堂々一蹴した早大陸上を七四尉四一で居り次いで去ら九日大連に於いて全頭日本の地を一五七、五針九八、五の大差で堂々一蹴した早大陸上

優勝軍には國務總理杯授與

十四日全滿軍ご開戦

今朝六時着京

果があるばかりでなく日禰の成行軍は治安維持に至大の 「寫眞は五家子部落を出費す の完全な融和を遂げ且つ 五十四名は指導員日澤中佐に コルタ田、 第二次移民團 はち切れそうな勢ひ けさ十時ハルビンへ

年、午前十時最ハルピンに向 佐は語る い次心を持つて戻り意氣顔 回ったっ、兎に角一生懸命で 料のさいよ一言で癒きる堅 W 個員は殆ご桃て豫備上學兵 早大遠征軍

「ハルビン十一日 後成明」常 に匪賊を使嗾し彼等さ巧に連 終をさり、後方機能を行って となり、後方機能を行って となり、後方機能を行って がは七月八日逮捕せられ、目下 に匪賊を使嗾し彼等さ巧に連 逮捕さる

文※整理を實施するこの事で ・ では十一日から向 ・ 本四日間午後六時から八時迄 ・ 本四日間午後六時から八時迄 ・ 本四日間午後六時から八時迄 ・ 本四日間午後六時から八時迄 求めての人足さ輪人組合主催(四平街支助種)旅を屋外に 交通デー

鮮魚小賣相場

カカア白チャ 22 キカ ネコポオウ魚 編 カラー大一二二二二五一二四 三大一二二二二五一二四 三〇〇三六〇六二三〇〇

名 附 新京碧庚田警部は 寄 附 新京碧庚田警部は

本三十銭小人二十銭但し大人 東子主演の祭明美代吉叔し十 後さ伊達里子、城多二郎主演 のオールテウンド版編纂をお 選さん十巻を大人六十銭、奉

を有意酸ならしめた 十一日から

のをも招き更らに此の催しるたいではいいない。

長春座映畵 九、結核性疾患一〇。 神経痛一、経暗病一 納凉與行

後の情況不明である 後の情況不明である 後の情況不明である

を招じ座談**會**

四平街から

放火さる

市街の一部掠奪

前密山公安局長

要肇基

「四平国發」山本四平街小學 「教育を打診する」の著者さ してまた教育。一般問題の卓 してまた教育。一般問題の卓 してまた教育。一般問題の卓 してまた教育。一般問題の卓

も瞥である。 される号で同日候勝率には影響的ペメンバーは十三日慶祝 大津"(第)并上(大)

RAPPER BERTHE

、如何にそれを計量して

碁新

合

(四局の七)

を を の時、 黙『六十八』と約へ

.

2/4 -13

*** ** ** ** ** 定行

がら、中央の大権機を増化するがら、中央の大権機を増化する

田石

ち)の遊へ態撃して、か

部でいくへ

黒は光手を持つてある。 をれに例の一直線の大勢力を をを持つてある。

當らぬるには

には ならぬ。 ならぬ。 ならぬ。 ならぬ。 はならぬ。 はならぬ。 はならぬ。 はならぬ。 はならぬ。 はならぬ。 はならぬ。 はならぬ。 ボナナス」は で、だは略へ 一段「六十五』縣「六十八」は りくだが、そ はのものである。 ならだが、そ はのものである。

りに消傷過ぎる。

そこは、手を扱いても、白

手を扱いても、

白

それに他の一首線の大熊川をも密はない。

ことは、なにも遠域するには

黒は結構で

然るに、黒『大十八』は又能

科

新

(五十八) 々

黑

k

黒頭巾部

れも、今となつては己むを得ぬで、熟は『六十』と約へ、『大十二』と称し、黒『六十二』の時に、出『六十二』

で 会りに消した。 「大十四」と親めた 生きになつたのだある。 生きになったのだある。

制

規

田田

開業

直線。大勢力

のであ

後刻友軍が同境を占領せし

故白川曹長の偉功を稱 壮烈なる最期を 中 美 談

異へたのであ

大で報東軍北支作戦に加は の連日黄慶浮動する戦闘を選け を中動将者の白眉さして弱へ を中動将者の白眉さして弱へ を中動将者の白眉さして弱へ なる力量は老練なろ躁腱者を なる力量は毛練なる操縦者を

各種ゴム靴 日本梅七五 小賣 着一〇四日

この時空中よりする三僚機 この時空中より手を破り上より 野球製水の厄に 遺したのである ひ耳地を北に去る七粁の哈嘯が円南原畑地に墜落するの已 海の外から

者を終かしてるたホルスタイ 市場協會立職入口

真峰口、古北口攻線の諸部陰根據さし萬里の長城を緩断しに推移するや、我隊は桜中を熱河攻略後戦局は総決南方 の左に動き哈爾賓に待機セし1月の初旬戦雪は順に熱河 時間百大十時間。飛行延距 質はれ 中に爆撃に有利なる砲車縦列りを緊逃け行く敵の大縦隊の 兵部線の追撃戦闘に協力しあ

の戦闘祭加は五十餘回い

熱河より北交郡を凝ひ

襲し爆弾は完膺なき窓に之を に遮蔽しありし触の砲車を怠 降の密雲攻撃の際城門の関壁 を発見し偵察者田中中尉 を発見し偵察者田中中尉 の遺骸を收容して歸ったは勇敢にも敵地に突入し曹長は明敬にも敵地に突入し曹長

地の要塞を案めて爆撃を取行共に敵高射砲炸裂の種に敵陣 し、友軍に攻撃前衛の機會を 億ぶ というである。然るに天はこの好がを無まず のである。然るに天はこの好がを無まず

戦死守し、遠に火を致ちて自敵弾雨往の中に殺然さして防

若さして機能に

しき

に秒割の貢献をするな時割が明記される

用の日光室

御待合

新京三笠町1

失火場所逐配自

大しく御品員に このたびさ、やか しい設備を致して しい設備を致して

致して居りますごうぞ幾見秋冬その折々にふさは

万本三八

看性

割ら

地投露 かな符合を開業致し をその折々にふさは で居りますどうぞ機 山良之助 近日、保裏道)

ル人の記自動

達するご音波の

ZHIHIHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH

大五號を融つて送く北方に赴格乗の愛認識州號プスモス第一帯び承徳特務機關長松室大柁 を受け、遂に操縦の自山を失い遭ひた大腿賞を折頂浦銃側橋踞する優勢なる腓軍の猛射橋踞する優勢なる腓軍の猛射 深き地に於て髪機さ運命を共散るは常に單機単一線を越へ散極 にするその状況。その心境懸 友星環戒の弾にありて花さ 最明を憶上に常り感

→型のが大部分を占め趣向やが出現し出したが、舊式セグが出現し出したが、舊式セグ

HILLIAN WILLIAM STATES

々本格的であるの

月賦收賣

タンス ・致します の 田 商 店

三笠町二丁目(河久裏)

原

本懐さする所なり 懐さする所、その場所如何 護城の鬼さ化せん は武人の から個人經濟のニエボフタだ目動車利用の無ひ付きの二點

一脈の誇りを襲ゆるのである。明明の誇りを襲ゆるの形との戦士の最別を鮮血に飾りし壯烈なる故白川鮮血に飾りと壯烈なる故白川を保ぶ時我等がなる。 草を出すさ同時に閉る仕組みれるや自動的に開き一本の煙 自動間閉煙草ケースが月下米三四年式先端を行く携帯品中 間の青年間に喧嘩使用されて

官人學校では早速採用の事に管器を發明したので同時級で登録を受ける所謂サウンド發展を受ける所謂サウンド發展を受ける所謂サウンド發展を受ける所謂サウンド發展を受ける。

ホガ

フカなホー

花も實もある

ーピス振りを御覧下さい 美人揃ひのウエータ連のサ

イオン

カファ

星 進

小中

同同同

オリデナル徳用大瓶(「瀬里) 壹個の空園を

右記念品を進呈致します 独織によらず直に御手許に なり下されば

二章三十

電話二三七九番

方

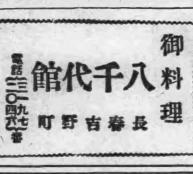
形一願はのなれば貳個の空風を

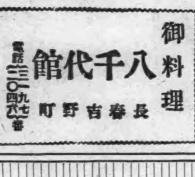
瓶(転のなれば四個の空筒を

瓶(動)なれば貳個の空風を

(1) 司 念 章 司 速大店本。 都可参田安康鄉

*





亭

浦



3 3 浦焼 し竹食堂 h

叮寧に急いで完成致します

新京永春路二十六號

本部工務所

里話四八二〇番

的地電話二十二四番

ら、保観されると少からの損を受けて仕事を除されると少からの損を受け

無い大十八と

03

と尖んではく方が遊か

で 「六十九」と、村

白は御庇盛で、

右上隅の黒を

御家庭にて誰でも塗れる

華 売 房

カベ塗料 が参りまして御氣に召した色合に塗れます 新泉吉野町二 新泉吉野町二 力ゼイン

=

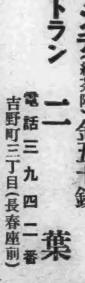
土木建築請負業

多少に拘ず御用命下さい 何んでも親切 • 改良溫突築請負 ・コンクリー セメント煉瓦製造 コンクリート磨箱製造 **卜**土菅製造

をノーチツブタイムとし御奉仕致して居ます精々御利用の就きましては皆様の御豊食の御便宜を計る爲め左記の時間開店早々に拘らず毎日滿員の盛况を蒙り厚く御禮申上ます開上を上げり プタイム 明光文



一一葉ランチ(紅茶附) 金五十銭午前十一時よりノーチップタイム レストラン

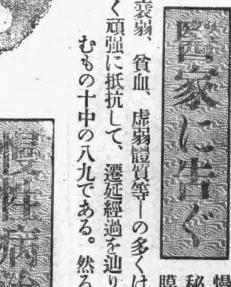


只今すぐ! 御買求めを願ひます からしたる時は何時に ても 締切ります から配念品進量数二十萬本限り 但し定数に違 金二円 御遊金になれば香水大瓶と配舎品と切れの節は 振 薔 東京二九五〇番へ、又は小小間物化粧品店、鑑賞店、デバートに販賣し

本補餘安藤井筒堂景品係へ東京市日本橋區水天宮前







慢

患

新

療

むもの十中の八九である。然るにそれらの 虚弱體質等一の多くは、 遷延經過を辿り、 慢性病疾患一例へば胃酸過多症、胃アトニー、常習便 膜炎、腸結核等の消耗性疾患、 秘、慢性下痢、腸胃内異常醱酵等の胃腸病、肺結核、肋 對症効果の範圍を出てない從來の化學製劑には能死、膓結核等の消耗性疾患、腎臓炎、糖尿病、神經 爲に、遂には不治の痼疾なりと速斷して悲觀に沈

帝國大學名譽教授、 學性院條實 に新天地を開拓したともいふべき療法が

形質賦活作用の偉力である。この作用は刺戟體としての蛋白質、ヴィタミン、 爲し得るか。一言にして云へば、それは本劑にして始めて保有し得た細胞原 何故に「わかもと」が、在來の療法の爲し能はざりしところを易々として 澤村眞博士がヘーフェ菌より創製したる榮養酵素劑「わ 發見せられて、今や治療界を喜悦を以て 風靡する勢ひを示してゐる。それは東京

かもと」である。

インシュリン類似物等の總和に加ふるに、

及び他酵素の力を増强する助酵素の力もつとも

到底在來の對症療法の夢想だもなし得ざるところで、胃腸機能の復 精力體力の充實等の好ましき諸徴候は、服用後 多きによるものである。 されば本劑が慢性病衰弱を恢復し、疾患を治

癒に導く効果は、

日次らずして発

發見—專賣特許

年後と育児の 電話をIIIIベー、一七十九番 集雑口屋東京一七〇〇番 集雑口屋東京一七〇〇番 ○送費無料 林三〇日号 のみ御送金次第一篇にても 五四〇五人…四周五十 1、000錠入…五四六十錢

三井物産株式會社 「トッケボ 60・SEN